



かみのせき 議会だより

2017
7/28

No.139



願いをこめて!!

平成 29 年 6 月定例議会

議案 専決処分の承認 他	-----	2P
一般質問	-----	3P
ふるさと納税	-----	3P
Pick UP・編集後記	-----	4P

議案

6月定例議会は6月13日から21日までの9日間で開かれ、専決処分した予算ならびに条例の制定の承認6件、報告3件が上程され、原案のとおり承認されました。

専決処分の承認

◆平成28年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額から4413万円を減額し、総額を32億5892万2千円とする。

◆平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から5225万1千円を減額し、総額を7億4174万4千円とする。

◆平成28年度介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額から5379万円を減額し、総額を6億7055万8千円とする。

◆平成28年度用地取得事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から2726万円を減額し、総額を2274万円とする。

◆上関町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定
 地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、上関町税賦課徴収条例の一部の改正を行なったもの。

◆平成29年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、39万7千円を追加し、総額を33億6239万7千円とする。

用語説明

専決処分とは

地方自治法に基づき、議会の議決が必要な事項について、議決をせずに町長自らが決めること。緊急で議会を招集する時間がない場合などに限った制度。専決処分した場合は、次の議会で承認を求めなければならない。

平成28年度上関町繰越明許費繰越計算書

(円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の特定財源		
					既特定財源	未特定財源	一般財源
2. 総務費	3. 戸籍・住民基本台帳	個人番号カード交付事業	248,000	248,000		国 248,000	
3. 民生費	1. 社会福祉費	経済対策分臨時福祉給付金給付事業	3,017,000	3,017,000		国 3,016,000	1,000
6. 農林水産業	3. 水産業費	漁港水産物供給基盤整備事業	11,044,000	11,043,680	地 12,000	10,526,208 県 6,626,208 地 3,900,000	505,472
8. 土木費	2. 道路橋梁費	町道白井田蒲井線道路改良工事	23,351,000	23,350,680	国 16,345,000		7,005,680
計		4件	37,660,000	37,659,360	16,357,000	13,790,208	7,512,152

繰越明許費

毎年度の予算に事業の完了を予定し、予算化しているが特別の事情で、工事等が遅れ年度内に完了できない場合がある。そこで、会計年度独立の原則の例外として、予算で定めて翌年度に繰り越し経費の支出ができる。

報告

◆平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

◆平成28年度土地開発公社の決算および業務等の報告
 用地取得、売却なし

◆第7期一般財団法人なごみの事業計画の報告



道の駅50万人目の来場者（7月3日）

陳情

上関U・イターン事業窓口設置に関する陳情

提出者 木藤 正司



空き家対策について

答 引き続き取り組む

本町では、空き家等の所在及び状態の実態把握やその所有者を特定するデータベース整備を完了した。今後、これをもとに空き家対策に取り組むと思うが本町の空き家率と特定空き家ほどの程度か。今も、所有者に空き家バンク制度を理解してもらい、情報提供できるように地域と連携して進めていく方針なのか。また、空き家の改修助成制度についての考えは。

質問



清水 敏保 議員

町政のことが聞きたい 一般質問

町長答弁

調査結果によると、空き家は534軒あり、空き家率は25%程度で、特定空き家等に指定している空き家等はない。空き家の状況や活用については、地域との連携が必要。まずは地区との協議やお願いに参りたい。県内では、1町7市で助成制度を実施しているが、実績は年間に2件程度。助成制度によりどの程度の効果があるか、財政的な問題等も含めて検討する。



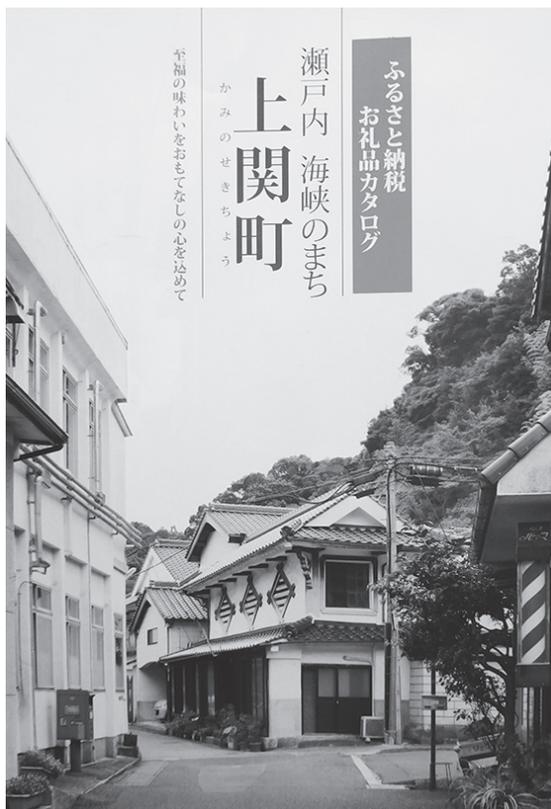
増えていく空き家（祝島）

上関町ふるさと納税に全力投球!!

ふるさと納税って知っていますか？

ふるさと納税とは、都道府県・自治体への寄附です。生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域、応援したい地域に寄附を通じて支援ができ、2千円を超える部分について所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です。

上関町では、昨年、1千万円を目標としておりましたが692件、約2700万円もの寄附があり、全国各地から支援をいただきました。今年度、新たな返礼品に、びわの詰め合わせを加えて実施をしたところすぐに完売。この夏から遊漁などの体験型も取り入れる予定です。6月末現在125件250万円の状況で、冬場にかけて、とらふくや車えびなど人気返礼品を始め、続々と品数が増加中。町外におられる知人、友人に上関自慢のお礼の品を紹介し、地域をもり立てていきましょう。総合企画課で郵送用パンフレットを用意していますのでご利用ください。



Pick UP

朝鮮通信使ゆかりのまち 全国交流会上関大会 決定

平成30年秋頃予定

今年の朝鮮通信使上関到来まつりは梅雨時で雨が心配されましたが、幸いにも雨もあがり、無事開催されました。

オープニングイベントは児童による上関水軍太鼓に始まり、和太鼓集団・山城組「空」、韓国舞踊団ポドルフェなどの公演。午後からは、道の駅周辺で、松中副町長や西議長などが通信使衣装をまとい、総勢五十名で通信使再現行列。他にも「江戸時代の朝鮮通信使」の映画上映、史跡巡り、歴史講座、楽しく学ぶ歴史教室など諸行事が行われました。

当日は駐広島大韓民国総領事館のキムインギウ領事ご夫妻も出席されました。

当イベントは、昨年の主催は観光協会でしたが、今年には、来年の全国大会に向け、プレ大会と位置づけ、柳井市、平生町、田布施町の各観光協会や、柳井地区日韓親善協会など近隣市町の



行列参加メンバー

各団体のほか、町内各種団体をメンバーとして実行委員会を設立。

朝鮮通信使の通信とは「よしみを交わす」という意味で、江戸時代の日韓両国の友好親善のための外交使節団です。その使節団を日本側がおもてなしをする一大イベントです。通信使の構成人数は朝鮮王朝からの親書を携えた正使（現代の外交官）以下五百人規模

で、その使節団の水先案内役は毛利水軍（村上水軍の子孫）。対馬藩主以下護衛役など千五百人から二千人余りが乗船した八百隻余の大船団が上関に入港。その様子が「朝鮮通信使船上関来航図」に描かれています。

その絵図が今秋にはユネスコ世界記憶遺産へ登録される運びとなっています。今から実行委員会は、来年の朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会上関大会開催に向け諸準備に取り掛かるとは思いますが、町民のご理解ご協力をいただき、盛大な大会となる事を期待しております。



上関到来まつり（プレイベント）

町花「のじぎく」を植栽

上関に自生するキク科の多年草、晩秋から初冬にかけて、ほのかな香りを漂わせ、かわいらしい花を咲かせます。上関町観光協会と小中学校児童、生徒で植栽が行われました。



暑中お見舞い 申しあげます 議会議員一同

編集後記

議会だより編集作業初日に台風3号が山口県に接近し、風雨ともに強まること予想されて町内の小・中学校は臨時休校となりました。台風の進路を気にしながら編集作業をしていましたが、進路がはずれてホッとしました。

その翌日、九州北部豪雨災害が起きました。被災された方がたには心よりお見舞い申し上げます。

今年の夏も猛暑が予想されていますので、みなさん十分な健康管理をされ、この夏を乗り切ってください。

委員会

- 委員長 岩木 和美
- 副委員長 嶋尾 忠宏
- 特別委員 海下竜一郎
- 聴取委員 山戸 貞夫
- 広報委員 山村 泰志

次回定例会の初日は
9月12日の予定です。

発行責任者／議会議長 西 哲夫

〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 503

TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-0783

編集 集／議会広報・聴調・特別委員会
印刷所／中村印刷株式会社